

旧小谷野小学校 敷地活用検討懇談会ニュース

令和7年7月発行 第1号

発行：旧小谷野小学校

敷地活用検討懇談会事務局

令和7年7月10日（木）、旧小谷野小学校の今後の敷地活用について意見交換を行う懇談会が発足しました。第1回目の開催では、旧小谷野小学校に関する基本理念案について区から説明がありました。

今後、新しい施設に導入する機能やゾーニングなどの検討を行い、令和7年度末に旧小谷野小学校の敷地活用に向けた基本構想・基本計画を策定する予定です。

本ニュースでは、地域の皆様に懇談会の様子をお知らせしてまいります。

〈旧小谷野小学校 敷地活用の検討に向けた基本理念（案）〉

まちとひとの元気をつくり続ける

街の元気

強くしなやかにまちを支える

異常気象がもたらす災害や地震などに対する災害に強いまちづくりの拠点

人の元気

堀切・小菅ライフを応援する

誰にとっても拠り所となり、ここに来れば
元気になれる、
みんなの未来を応援する拠点

コミュニティの元気

人と地域のつながりを育てる

社会の変化に対応して、コミュニティを
活性化し賑わいを生む、
地域の多様なつながりを育む拠点

懇談会委員の構成（団体名）

堀切自治町会連合会、南綾瀬自治町会連合会、
堀切中央商店街振興組合、
民生委員児童委員協議会(堀切地区・南綾瀬地区)、
青少年育成地区委員会(堀切地区・南綾瀬地区)、
NPO法人 こやのエンジョイくらぶ

基本理念案に対する懇談会委員の主な意見

- ・地域の絆づくりのきっかけとなる場は重要
 - ・災害（特に水害）に対応する機能は重要
（避難所のプライバシーの確保、ペットなど）
 - ・子どもを含む若い世代と高齢者世代との交流の場
 - ・リビングのようなみんなの居場所が必要
- などの意見が挙がりました。

